

令和2年度
さくら保育園
事業報告書

令和2年度 さくら保育園 事業報告書

(1) 基本方針

安心・安全を念頭に、保護者の成長を願う気持ちに寄り添いながら、子供の心身共に健全な成長を助け、保育を行ってまいります。

(運営方針)

- ① 子どもの気持ちを大切に、保護者が安心して子供を預けることができる保育士を目指します。
- ② 子どもの「気づき」「やる気」を大切に見守り、必要な時は個々に応じた手助けをします。
- ③ 一人ひとりの個性、発達段階を的確にとらえ関わります。
- ④ 保育士は、子ども、その保護者、介護施設入所者様との交流を通じて、子どもの成長を共に願えるようにします。

(重点目標)

- ① 日々変化、成長する子ども達の様子や反応について、気づいた事を職員同士で話し合いながら共有する事で、その子どもの成長に合った保育を実施できるように努めました。また、子ども達の生理的欲求や依存的欲求が満たされるよう、子ども達にとってその時々になにが必要かを考え真剣に向き合う事により、子ども達から信頼される保育士になれるよう努めました。
- ② 家庭での様子や園での様子を保護者と共有し、子ども達の心身の健康状態について把握出来るように努めました。また、感染対策や事故防止に努めると共に、戸外での活動も多く実施し身体の発達を促せるように努めました。
- ③ 近隣への散歩を行う事で地域住民の方ともコミュニケーションを図り、亀天会さくら保育園の活動等も知って頂けるように努めました。他にも、年中行事を通し季節に応じた行事を実施することで、子ども達の成長を豊かなもの出来るよう努めました。

(2) 園児に対するサービス

●食事

栄養士の立てるバランスの取れた献立で、手作りの昼食、午後のおやつが提供されました。又、子どもたち一人ひとりの月齢に応じた離乳食、食物アレルギーのある子どもに関してはそれに応じた除去食の提供も行いました。季節の旬の食材や行事に関したのもも取り入れ、子どもが喜ぶような工夫を行いました。

●健康管理

毎日の登園時の視診、検温(1歳未満児は登園時、午睡前、午睡後の3回・1歳以上児は登園時・午睡後の2回)に加え、保育中の体調・機嫌の変化、排便の様子、皮膚疾患の有無等、保護者に対して送迎時や連絡帳を通して報告しました。又、年間2回の健康診断・歯科検診も受け健康の維持、管理に努めました。感染症や疾患、乳幼児に起こりやすい体調変化に関するテーマの勉強会も実施し、職員の観察力・知識の向上に努めました。

●行事

子どもたちに季節を感じてもらえるように、季節の行事を取り入れました。七夕、ハロウィン、クリスマス会、節分、誕生日会等、子どもと一緒にその行事に合った製作をしたり、大型絵本や保育士が作成したペープサート、スケッチブックシアターを見たりして、楽しみました。ハロウィンでは子どもたちと作った変身グッズを身に着け、亀天荘の事務所に訪問してお菓子をもらったり、職員と写真撮影を行ったりしました。今後、感染症が落ち着いてきたら、デイサービスの利用者様との交流や、保護者の方が保育園で一緒に活動する時間を持てる参観日のような機会も設けていきたいです。

●防火・防災対策

防災訓練計画に沿って、地震や風水害、火災や不審者対応の避難訓練等を行いました。消火器の使い方、初期消火の仕方などの消火訓練は毎月行い緊急時に慌てず対応できるようにしました。マニュアルを作成し、職員の役割を決めていきたいです。

●子育て支援

核家族化が進み、子育てに悩み不安を抱えながら生活をしている保護者

が多くいると思います。その心の拠り所となり、子育ての良き理解者になります。保育士と保護者が信頼関係を結び、子どもの健全な成長を願う共通の認識のもと、子どもだけでなく、保護者にも支援できるようにします。また、地域の待機児童の減少につながるよう、受け入れも行っていきます。

●衛生管理

毎日、室内外の清掃、玩具類の消毒を行い衛生的な環境のもと、子どもたちが生活できるようにしました。食事の時使用する食器は、滅菌機を使用しています。また、粉ミルクを必要とする乳児の哺乳瓶もミルクポンなどで消毒し、保管場所も他の物とは別にしました。

●事故防止

事故を未然に防ぐ為、子どもの特性を理解し、職員一人ひとりが事故防止を心がけ、気配りをしました。事故報告や、ヒヤリハット報告等により、事故に発展する可能性のある問題点を把握し、対策を実行しました。

●職員研修

毎月職員会の時、研修計画に沿って、内部研修を行いました。研修テーマも職員間で話し合い、知りたいこと、深めたいことなどを考え、決めました。講師の担当になった職員が勉強を行い、資料を作成し、保育士としての知識、技術の向上に努めました。外部研修は、今年度、保育安全研修・施設長研修に参加することができました。来年度も引き続き、機会を見つけ研修に参加したいと思います。



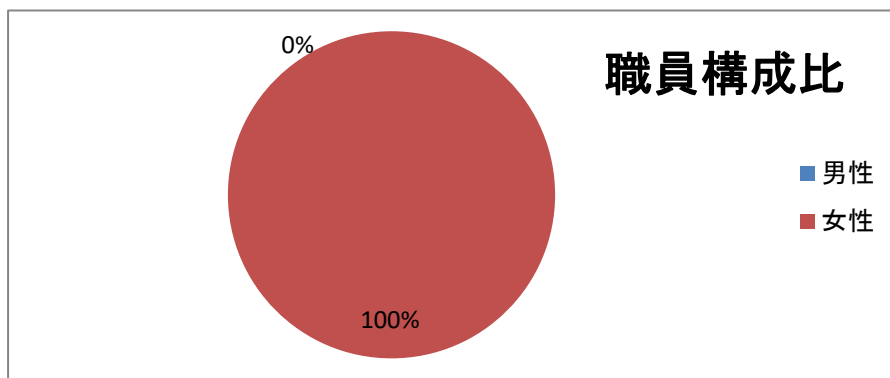


1. 事業所

① 概要

事業所名	さくら保育園		
事業所種別	企業主導型保育園		
事業所住所	西条市大野190番地1		
管理者職名	園長 山田 古津枝		
職員数	男性	女性	総数
	0	10	10

(令和3年3月31日現在)

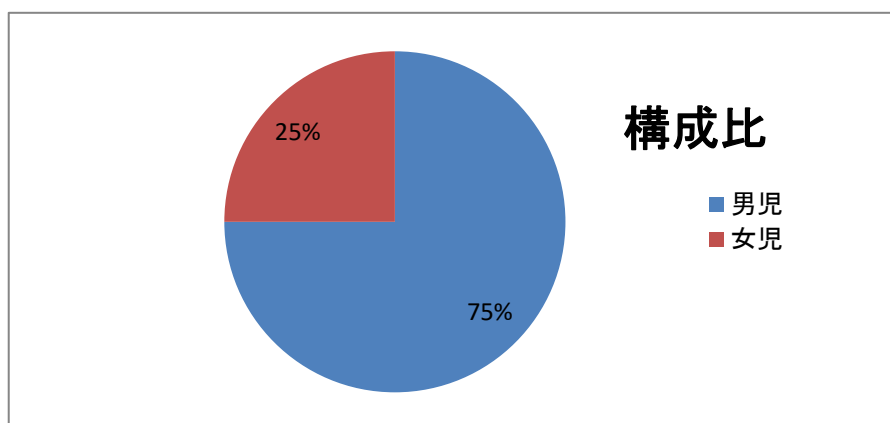


②職員紹介

さくら保育園は園長1名、保育士5名、保育職員3名、調理員1名の10名で構成しております。企業主導型保育園で、亀天会職員の子どもさんと地域枠で地域で過ごされている子どもさんの保育を行っています。年齢が様々である為に、一人ひとりの様子をより細かく観察し、その時々にあった保育が行えるように心がけています。

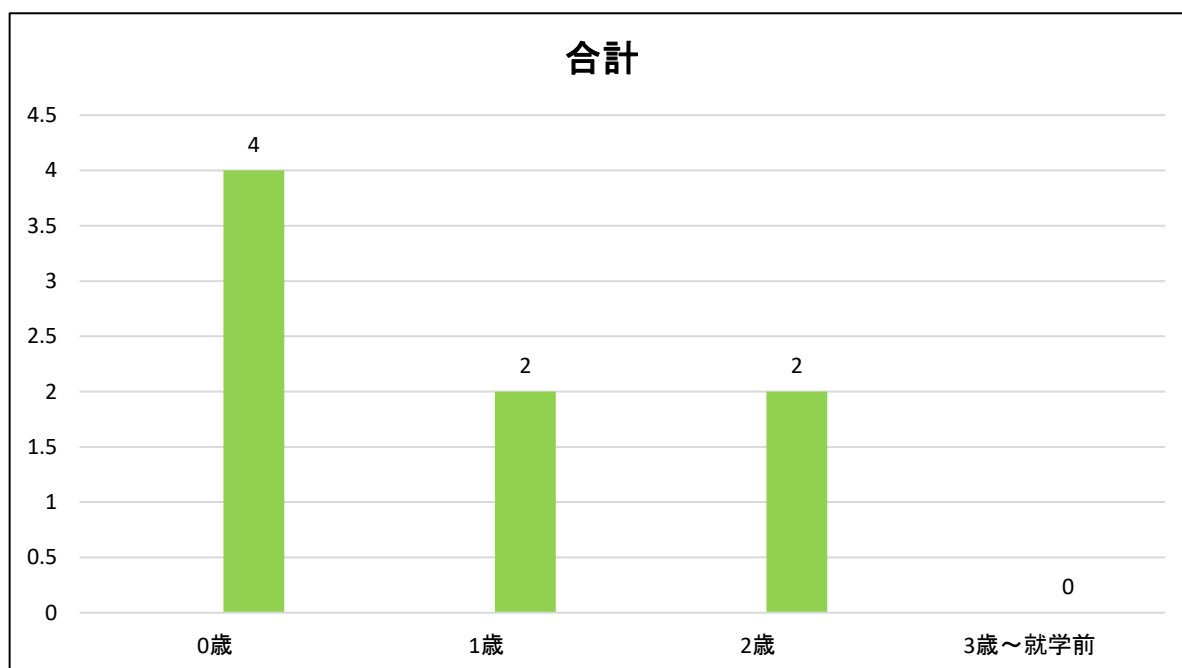
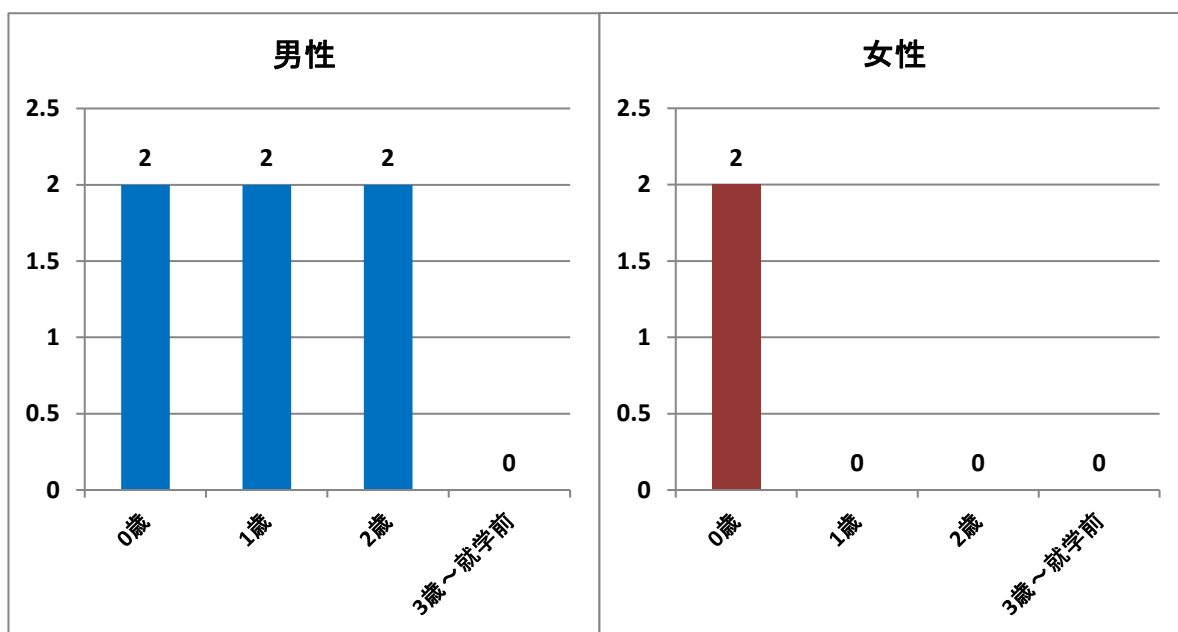
2. 定員及び現在人員(令和3年3月31日現在)

定員	現在人員	性別	
		男児	女児
11	8	6	2



3. 年齢別人員

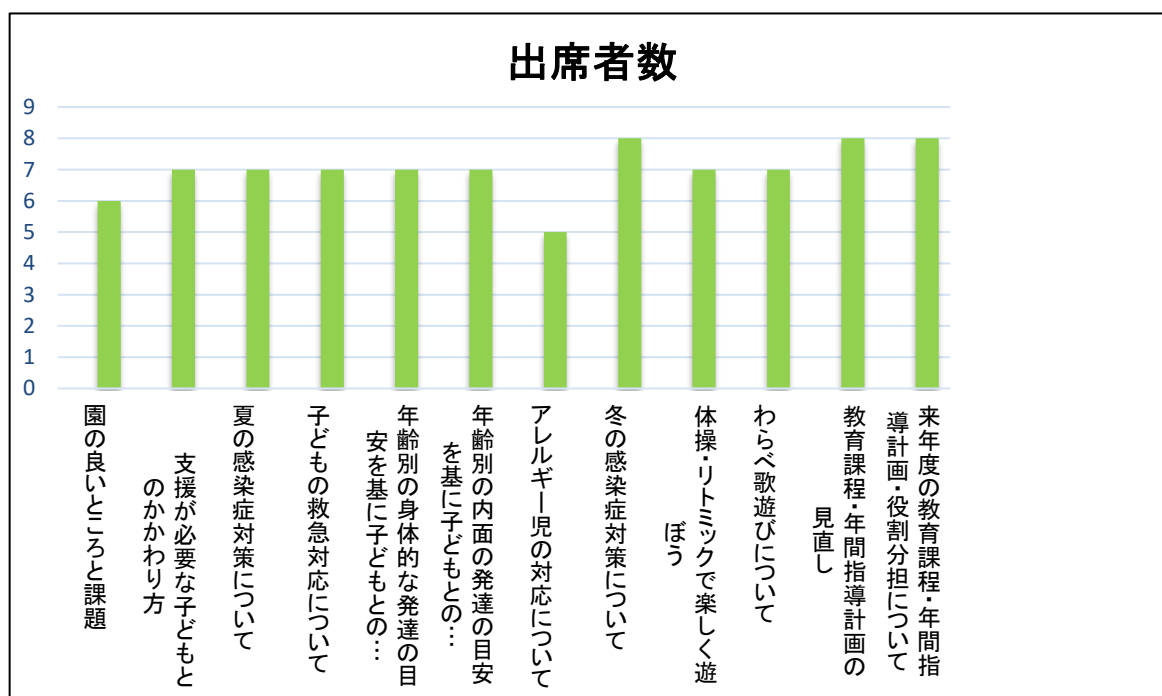
	男性	女性	合計人数と構成比	
			人数(名)	構成比(%)
0歳	2	2	4	50
1歳	2	0	2	25
2歳	2	0	2	25
3歳～就学前	0	0	0	0
合計	4	3	8	100



4. 研修実施状況

【内部研修】

実施月	研修内容	研修講師	出席者数
4月	園の良いところと課題	園長	6
5月	支援が必要な子どものかかわり方	保育士	7
6月	夏の感染症対策について	保育士	7
7月	子どもの救急対応について	看護師(臨時講師)	7
8月	年齢別の身体的な発達を目安を基に子どものかかわりを考える	保育士	7
9月	年齢別の内面の発達を目安を基に子どものかかわりを考える	保育士	7
10月	アレルギー児の対応について	保育士	5
11月	冬の感染症対策について	保育士	8
12月	体操・リトミックで楽しく遊ぼう	保育士	7
1月	わらべ歌遊びについて	保育士	7
2月	教育課程・年間指導計画の見直し	保育士	8
3月	来年度の教育課程・年間指導計画・役割分担について	保育士	8



5. 苦情状況

【苦情状況】

日付	法人との関係	内容
令和2年度		特に無し

